

# 第46期事業報告書

(平成14年2月1日～平成15年1月31日)

証券コード：7956



社団法人発明協会

第24回未来の科学の夢 絵画展 幼稚園の部 奨励賞「虹が出る機械」 ひばり幼稚園(静岡県静岡市) 相川 菜那ちゃん  
雨が降った後じゃなくても虹が見られたらいいなあ。そんな願いから生まれた、いつでも見られる虹のお家です。

ピジョン株式会社

# 決算ハイライト

## 売上 (連結売上高/前期比) 4.1%増

売上高は前期を13億17百万円上回り、330億57百万円となりました。国内市場では新商品が売上に貢献し9億31百万円(3.3%)増の294億96百万円となり、海外市場では米国小売最大手ウォルマート向けOEM生産が伸びているほか、「哺乳器」、「母乳関連用品」、「おしゃぶり&トイ」等が好調で3億85百万円(12.2%)増の35億60百万円となりました。

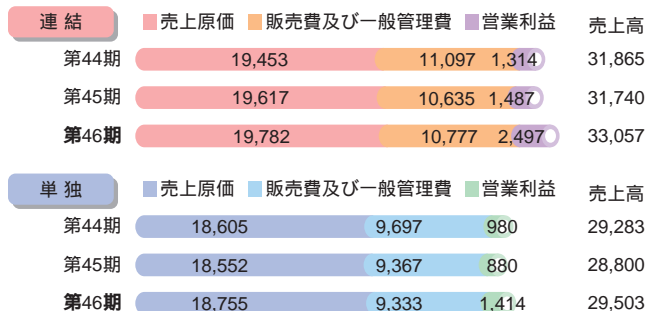
## 損益 (連結経常利益/前期比) 63.4%増

売上の増加に加え原価率が2.0ポイント改善したことも寄与して営業利益(前期比67.9%増)、経常利益は大幅に回復しました。生産・物流体制の合理化が奏功したうえ販売費及び一般管理費の伸びも抑えられ、売上高営業利益率、売上高経常利益率はそれぞれ7.6%(前期4.7%)と7.0%(同4.5%)に上昇しました。

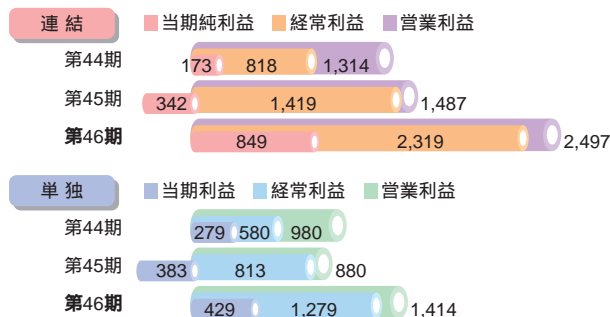
## 資産 (連結総資産/前期比) 2.8%増

生産部門の再編成にともない新たに連結対象となった子会社のたな卸資産や有形固定資産が増加しましたが、一方で在庫削減、借入金の返済などに努め資産の増加を抑制しました。その結果、総資産は前期比8億61百万円の増加にとどまりました。大幅な増益によりROA(総資産経常利益率)は前期の4.3%から7.4%に上昇いたしました。

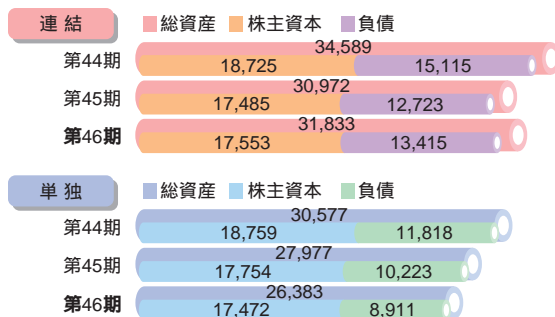
売上高と原価・経費の推移(単位:百万円)



利益の推移(単位:百万円)



財務の構成(単位:百万円)



## 株主の皆様へ

### 「企業価値の創造21」の諸政策により増収増益。永続的な成長と確固たる経営基盤の確立に努めます。



平成15年4月 代表取締役社長

杉村 誠一

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃のお引き立てに対し厚く御礼申し上げます。

前期は当社主力代理店の倒産、保有有価証券の評価減等により創業以来初の赤字決算となり、株主の皆様には大変ご心配をお掛けいたしました。

当社グループは、少子化と高齢社会という大きく変化する市場環境の中で、21世紀における事業発展の基盤を確固たるものとするため、昨年2月から中期3ヵ年経営計画「企業価値の創造21」に取り組んでおります。とりわけ当期は、収益構造の改善を目指し、営業部門の販売体制の改革、コストダウンによる売上高営業利益率の向上により、連結ベースでの経常利益は過去最高益となりました。

本年は8月1日付けでコンビ株式会社の子会社であるコンビチャチャ株式会社との事業統合を決意し、さらなる発展への新たなステージへ歩みを進めます。当期の業績に慢心することなく、危機感を共有し、中期3ヵ年経営計画の目標達成に向け、さらに力を尽くす所存であります。

株主の皆様におかれましては、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



# 中期3カ年経営計画 「企業価値の創造21」

## 当期の取り組みと次期の課題について

「三世代マーケティングの深耕」「海外事業戦略の強化」を基本戦略にした中期3カ年経営計画初年度の第46期は、全社一丸となって業績回復に取り組みました。

### ブランド・ロイヤリティを活用した成長戦略

第46期より新たな中期経営計画「企業価値の創造21」がスタートいたしました。この計画におきましては、少子高齢社会という激変する経営環境の中で21世紀における事業発展の基盤を確固たるものにするために、「三世代マーケティングの深耕」と「海外事業戦略の強化」を基本戦略にしております。当社の考える三世代マーケティングとは、ビジョングループの「安心、安全、信頼」とい

うブランド・ロイヤリティを活かし、「乳幼児」「その母親を中心とした女性」「高齢者」という三つの世代に向けた商品の開発と提案です。そして本中期経営計画最終年度の第48期（平成17年1月期）の数値目標を単独売上高315億円、連結売上高382億円、連結売上高営業利益率および連結ROA（総資産経常利益率）はそれぞれ8%といたしました。

### サプリメント商品の浸透にはまだ少しの時間が必要

この中期経営計画初年度は、育児事業、介護事業の牽引により、おおむね順調に業績目標を達成しております。しかし、「その他事業（マタニティから中高年層向け女性ケア用品）」が目標に達しませんでした。一昨年より参入いたしました「サプリメント（健康食品）」、「ハーブティー」は、昨秋、使用目的を前面に打ち出した訴求効果のあるパッケージに一新するとともに、妊娠・授乳期および更年期を迎えた女性特有の体の変調に対して、症状の改善や美容と健康の維持に役立つ商品を幅広く揃えましたが、新商品の認知に予想以上の時間を要し、計画どおりの売上が達成できませんでした。

もう一つの基本戦略である「海外事業戦略の強化」につきましては順調に推移しております。なかでも、海外子会社においては、米国小売最大手のウォルマートへの

OEM供給を行っているタイ生産子会社に「ウエットナップ」および「母乳パッド」の生産ラインを新・増設したほか、拡大を続ける中国市場には100%出資子会社のビジョン上海を設立し、本格的成長の足場固めを行いました。このように海外事業は商品企画・調達・生産・販売という一連の事業のインフラ等、成長基盤の整備は確実に進行しています。



ベビーショップ レザンファン (中国・上海市)



生産ライン(タイ)



### 「三世代マーケティングの深耕」を商品化した尿吸収ライナー

2年目の第47期は基本戦略である「三世代マーケティングの深耕」のシンボルとなる商品群として、ベビー向けのおしっこ吸収ライナー、マタニティ・ミセス・高齢女性をそれぞれ対象とする尿吸収ライナーを新発売いたします。これらの商品はいずれも尿を吸収するライナーという点では共通しておりますが、対象となる年代別にブランド展開をし、最適な使用感と機能を追求してアレンジしております。この一連の企画・販売を「ピーチラインプロジェクト」と称し、生産設備は、昨年完全子会社化したピー・エイチ・ピー兵庫㈱が約6億円を投資して、内製化による原価低減を図っております。

また、当社グループでは引き続き経営革新の施策とし

て組織改正を実施いたしました。特に営業部門では、広域的にチェーン展開するドラッグストアに質の高い対応を効率的に行うべく、全国を大きく4ブロックに分割し、戦略・戦術を「面」で推進することにいたしました。さらに、チェーンドラッグの本部商談を担当する専門部署と、店頭で情報収集や販売促進活動を行う専門部署をそれぞれ新設しました。この両組織が連携しあってチェーンドラッグに対し、より詳細なデータ分析に基づいた営業活動を展開する体制を整えました。

中期経営計画2年目となる第47期は、中期3カ年経営計画成否のかぎを握る1年と捉え、社員の力を結集し、21世紀の成功企業となるべく最善を尽くしてまいります。

#### ピーチライン商品



#### 尿吸収ライナーの商品ラインナップ

対象	商品名	コンセプト	アイテム
ベビー	おしっこ吸収ライナー	赤ちゃんのおしりをいつでも清潔にしたい、経済性とゴミ減量を考えて紙おむつを長持ちさせたいママに。	22枚
			45枚
マタニティ、産後女性	ピーチライナー	マタニティ期や産後の女性のどんな動きにもフィットします。	おりものシートタイプ20枚 ナブキンタイプ10枚
ミセス	シルエットガード	より闊達に生活したい女性のどんな動きにもしなやかにフィットします。	15ccスリムタイプ20枚 50ccナブキンタイプ10枚
高齢女性	快適パッド ゆるやかカーブ	アクティブにしなやかに毎日を過ごしたい女性の動きにやさしくフィットします。	安心レギュラー22枚 多いときスーパー18枚

# Pick-Up

子育て支援事業

期待の成長事業の現状と展望を  
ご説明いたします。

## 拡大基調の市場環境の中、 名実ともにトップに躍り出た第46期。

1993年より展開している子育て支援事業は、長年にわたって育児関連商品を扱ってきた当社が、将来性・成長性を見越して、ソフトサービスの領域に参入した国内においてのパイオニア的存在です。この間に、待機児童解消をはじめとする少子化対策プランなどの諸政策や、規制緩和による認可保育園運営への民間企業参入という大きな追い風を受け、業績は順調に推移し、最近5年間の売上高は平均して20%強というめざましい伸びを達成、業界トップに立ちました。

今回は当期(第46期)の業績と子育て支援事業の今後についてお伝えいたします。

### ビジョンブランドの信頼感で子育て支援事業すべての分野が順調に拡大。

当期は、ビジョンランド2園が認可保育園となり、大手優良企業も事業所内保育開設への動きを活発化させるなど、市場環境が整った1年でした。また、ベビーシッター事業「ビジョンウエンディ」は、個人のご利用はもとより、展示会や研修会時の派遣等も増加傾向にあり、順調に推移いたしました。さらに100%出資子会社のビジョンキッズワールド(株)も時代のニーズを先取りした保育・託児プログラムと、英語など特色ある幼児教育プログラムが人気を呼んで好調に展開しています。

ビジョングループが着実に成長を続けている要因は何よりも「ビジョン」の名にふさわしい保育の質の徹底にあると考えます。拡大傾向にあっても展開を急がず、ま

**ビジョングループが行う子育て支援事業**

**ビジョン(株)**  
保育施設「ビジョンランド」(5カ所)  
運営受託事業(28施設)  
ベビーシッター事業「ビジョンウエンディ」

**ビジョンキッズワールド(株)**  
英語教育をもとにした  
保育・託児施設「キッズワールド」(28センター)

2003年3月末現在

ず魅力あるプログラムの開発とスタッフの教育に努め、施設やサービスごとにビジョンブランドを掲げるための信頼性を醸成します。ベビーシッター事業の需要が広告だけではなく口コミによっても高まっていることは、質の高いサービスが認められた結果だと言えます。また好調を続けるキッズワールドも、フランチャイズ事業として第46期までは新規展開を抑え、ビジョンの誠実な社風などを現場へ浸透させることに重点をおきました。いよいよ第47期からは拡大期に入り、約10センターの新設を計画しています。今後もビジョンブランドのイメージを高めながら定着を図ってまいります。



### 時代の要請が大きなビジネスチャンスに。 コンビ株式会社の子育て支援事業と経営統合。

子育て支援事業は、官製市場の規制緩和とニーズの多様化により、急速に拡大が予想されるマーケットです。例えば現在、全国に約2万2千カ所ある認可保育園のうち、約7割にあたる公立の保育園の運営を徐々に民間に委託しようという流れがあり、この市場規模は1兆数千億円とも言われています。この好機に、事業システムおよびプログラムの一層の拡充を図るために、この度の経営統合を決意しました。本年8月1日付けでビジョン本体の子育て支援事業、ビジョンキッズワールド(株)とコンビ株式会社の子会社であるコンビチャチャ株式会社を統合した新会社「ビジョンコンビキッズ(株)」を立ち上げることにしました。ビジョンランドやキッズワールドなどの実績を誇るビジョンの運営ノウハウと、認証保育園を運営し保育施設向けの内装設備を販売しているコンビチャチャ株式会社が手を組み、ブランドのシナジー(相乗)効果を発揮して5年後には売上高50億円規模を目指します。今後のさらなる飛躍を、どうぞご期待ください。

#### 受託運営している主な事業所内保育(第46期)

- 日本郵船株式会社企業内保育所
- マツダ株式会社企業内保育所
- 横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター内保育所
- 株式会社日立製作所水戸総合病院内保育所

#### ビジョングループ子育て支援事業の歩み

- 1993年 保育・託児施設の運営スタート
- 1996年 ベビーシッター育成・派遣開始
- 1999年 ビジョンキッズワールド(株)設立
- 2002年 運営する保育園のうち2園が認可を取得
- 2003年(予定) ビジョン子育て支援事業、ビジョンキッズワールド(株)とコンビチャチャ株式会社の経営統合

#### 経営統合により名実ともに業界ナンバーワンの地位を確固たるものに

- ビジョンの子育て支援事業\*
- ビジョンキッズワールド(株)
- コンビチャチャ株式会社

5年後  
売上高50億円へ

\*すでに開園している「ビジョンランド」5カ所については、認可取得済みまたは申請中の事情等により統合の対象とはなりません。なお、新規開園する保育施設については新会社が運営いたします。

#### 第47期の事業展望

- 保育施設  
コンビチャチャ株式会社との経営統合を経てより本格的な認可、認証取得へ  
受託運営事業  
トヨタ自動車株式会社、株式会社日立製作所、万有製薬株式会社の事業所内保育の受託運営を新たに開始。そのほか新規ご採用の商業施設などが多く、事業規模を拡大しての展開
- ベビーシッター事業  
会員宅へのサービスのみならず、学会、イベント、研修会等法人ニーズ拡大に対応。関西でのさらなるサービス拡大
- キッズワールド事業  
約10センターを新規開設予定



# TOPICS

ピジョンのこの1年の活動をご報告します。

主な出来事 新商品

## 上半期の活動

「デジタル温湿度計」新発売

「UVベビースキンケアクレンジングナップ」1アイテム、「同リキッドタイプ」2アイテム新発売



第2回JAPANドラッグストアショーに出展

第20回健康博覧会に出展

マツダ株式会社本社に「マツダわくわくキッズ園」オープン

直営保育園「ピジョンランド常総」が茨城県より認可され、認可保育園として新たにスタート

ベビーシッター事業が名古屋市中心に愛知県でも新たにスタート

100%出資子会社、PIGEON(SHANGHAI)CO.,LTD.(中国・上海市)を設立

ベビー洗剤に「ミルク食べこぼし洗い」2アイテム新発売



「阪急キッズワールド池田」(大阪府池田市)オープン

「おしゃれでおいしいプレゼント」第2弾開始('02.6月-'03.3月)

「ハピナス もれなくもらえるキャンペーン」開始('02.6月-'03.3月)

## 下半期の活動

哺乳器「母乳実感シリーズ(哺乳びん、乳首、乳首ブラシ、さく乳アダプター)」新発売



ピー・エイチ・ピー兵庫(株)の経営権を取得し、100%出資子会社に

スキンケアシリーズ「セラミドリッチ」2アイテム新発売

ウエットティッシュタイプおしりふき温め器「おしりナップウォーマー」新発売



「マタニティ・ハーブティー」5アイテム、「ビタミンサプリメント」9アイテム、「ハーブサプリメント、ハーブティー」各8アイテム新発売

3月新発売のベビー飲料(紙パックタイプ)のストローが、「2002日本パッケージングコンテスト」にて包装アイデア賞を受賞

PITで母乳パッド新製造ライン稼働



トヨタ自動車株式会社事業所内保育所での受託運営が決定

「阪急キッズワールド伊丹」(兵庫県伊丹市)オープン

2件目の認可保育園「ピジョンランド雪谷保育園」(東京都大田区)オープン

「人工乳首」(母乳実感乳首)が東京発明展において発明協会東京支部長賞を受賞

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

ベビーフードでは初の「レンジで蒸しパン」3アイテム新発売

ベビーフード「元気アップおやつシリーズ」7メニューを全面リニューアル

ベビー飲料に紙パックタイプ「イオン飲料」、「ベビー麦茶」、「キャラット&アップル100」の3アイテム新発売



日本郵船株式会社丸の内本社ビルに「郵船チャイルドケア丸の内保育室」オープン



第16回「ピジョン赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン」実施



ピジョン インダストリーズスタイルランド(PIT)でウエットナップ新製造ライン稼働

「京阪キッズワールド守口」(大阪府守口市)オープン

株式会社デンソー社員向け託児ルームの受託運営の決定

PITが2002年度「タイ全国安全優秀工場賞」を受賞

ベビーフードに鶏肉メニューで「かみかみげんき」1アイテム、「ぱくぱくげんき」2アイテム新発売



「ベビー湯あがりローション」、「ベベリップジェル」新発売

第29回国際福祉機器展に29回連続出展  
タイピジョン ISO14001認証取得

「ハピナス 家具調トイレチェア」新発売

3月新発売の「レンジで蒸しパン」にいちごミルク、黒ごま&ひじきを加え5アイテムに

はな吸い器「お鼻すっきり」、「ベビー熱ひえシート」新発売

株式会社日立製作所労働会館(横浜市)での事業所内保育施設の受託運営が決定



全国で24センター目、東京都では11カ所目となる「阿佐谷キッズワールド」オープン



# Close Up

## ピジョン 哺乳びん 母乳実感



ピジョンが行ってきた  
主な研究テーマ

哺乳・摂食・おしゃぶりをはじめとする乳幼児発達研究。

次代のスタンダードにふさわしい哺乳器  
「母乳実感」を生み出した研究・開発力、  
その歴史や実績等をご紹介します。

お母さんのおっぱいのようにフィットする  
乳首なので哺乳運動がしっかりできます。



おっぱいに近い感触を実現した  
シリコンゴム素材を開発

50年以上、独自に哺乳研究を  
行ってきたピジョン。そのルーツとは...

昨年8月に発売した「母乳実感」は、おかげさまで乳  
児のいるお母さま方および産婦人科、小児科などの医療  
関係者から高い評価をいただいています。その評価の礎  
となるのが、長年の実績を誇るピジョンの研究・開発力  
です。そこで今回はピジョンの基幹にあたる哺乳器への  
取り組みを研究・開発の側面よりご紹介します。

ピジョンでは、1949年(昭和24年)に日本初のキャップ  
式広口哺乳器を発売してから、つねに「母乳がいちばん」  
という考えを根底に、母乳により近い商品を市場へ送り  
続けています。その並々ならぬ情熱は創業者・仲田祐一  
にまでさかのぼり、母乳を知るために970人の“おっぱ  
い”を吸ったという逸話が、当時、週刊誌で取り上げら  
れたこともありました。

哺乳時におっぱいのように伸び、つぶれないジャバラ構造の乳首  
赤ちゃんの授乳時の舌の動きを、母乳の動きに近づけました。

おっぱいのように口を大きく開けて飲める大口径  
結果的に調乳しやすい、攪拌しやすいというメリットも備わりました。

大口径でも持ちやすいよう工夫された形状  
手がすべって落とさないよう配慮しました。

前人未踏のメカニズム解明への情熱。  
ピジョンが行った多くの世界初の試み。

創業者の「哺乳器の理想は母乳」という信念に基づい  
た研究精神は、時を経てピジョンの研究開発者によって、  
より科学的なデータへとステップアップが図られました。  
1974年ごろからは社内にとどまらず、医師など  
との共同研究も含めて学会等へ発表するにいたり、本  
格的な研究活動が始まりました。まだまだ未解明な点  
が多い哺乳のメカニズムを追求する情熱は、工夫を凝  
らしたさまざまな測定機器をも生み出します。哺乳び  
んの底にビデオカメラを取り付けた機器、赤ちゃんの  
口腔内の圧力測定機器、哺乳シミュレーターなど。こ  
のような社員発案によるオ



超音波断層撮影



哺乳シミュレーター



口腔内撮影装置

リジナル機器を駆使し、“世界初”と言える哺乳運動の  
視覚化を次々と実現しました。そしてついに1988年、蠕  
動様(ぜんどうよう)運動を解明。超音波断層撮影装置  
により哺乳運動および母乳授乳時の乳首の変化を解析し  
ました。医師たちとの共同研究によりメーカーとしての  
企業活動の領域を越えた研究力は各方面から賞賛されて  
います。さらに「母乳実感」開発にあたっては、1999年  
ごろより3年の月日をかけて繰り返し試作を行い、独自  
素材の開発などを経て発売にいたっています。

研究・開発環境を向上。  
2003年2月より個人研究室を創設しました。

「母乳実感」のような開発商品の場合には、商品自  
体のほかにも材料開発、量産方法の確立など、課題と  
なる領域が多岐にわたり、取りまとめに苦勞するもの  
です。ところが今回は、各研究開発テーマが世界初を  
目指したことと、“哺乳器には特に力を入れるものだ”  
という伝統的な認識が働きプロジェクト担当は一丸と  
なって開発にあたりました。創業者の「母乳を極め  
る」という信念は、開発者はもとよりピジョン全体に  
息づいていることをあらためて感じさせられました。

果敢に挑戦する精神を今後も発揮するため、ピジ  
ョンでは今年から個人研究室を創設。3名の研究実績のあ  
る社員を、苗字を冠した研究室に配置し、研究に集中  
できる環境をさらに整えました。個人研究室で行う研  
究は社内の商品企画のみならず、社外研究機関との共  
同研究開発により独自の提案をしてまいります。「いっ  
そう母乳に近い哺乳器」をはじめ、他の分野でも次代  
をリードする新商品が、より生まれやすい環境のもと  
で日夜研究されています。

### 哺乳器の歴史

1949

日本初の「キャップ式広口哺乳器」を発売。



1952

前身である「ピジョン哺乳器(株)」社長に仲田祐一が就任、哺乳びん改良に全力を注ぎ、次々と新製品を発売。

1962

「R-8型哺乳器」が昭和37年度東京都發明賞を受賞。



1974

医師たちとの共同研究などにより本格的な哺乳運動の研究を開始。

1988

口腔内撮影法により哺乳運動のメカニズム「蠕動様(ぜんどうよう)運動」を解明。超音波断層撮影法開始。

1991

茨城県に常総研究所を開設。

1999

「母乳実感」の開発に着手。

2002

超音波断層撮影をモーションアナライザーにより分析。母乳と人工授乳時の哺乳運動の差異を世界で初めて数値化。従来品より飛躍的に近づいた哺乳器「母乳実感」発売。「人工乳首」が発明協会東京支部長賞を受賞。



# 営業の概況

活動内容をご説明いたします

## 中期経営計画の順調な遂行により 連結・単独ともに増収増益を果たしました。



### 積極投入した新商品とコスト低減の相乗効果で各事業とも好調に推移。

当社グループは新たな中期経営計画の初年度として、急激な外部環境の変化にも迅速かつ適切な意思決定が行える社内環境の構築と、グループ全体の増収増益体制の確立を推進いたしました。消耗商材の低価格化は下げ止まり傾向にありますが、依然として厳しい状況が続いております。これに対し、当社グループは、トータルコスト低減と新商品の積極投入で売上と利益の拡大を図ってまいりました。

育児事業では、上半期はベビーフード初の「レンジで蒸しパン」、「ベビー飲料(紙パックタイプ)」が、下半期は「母乳実感」、「おしりナップウォーマー」等の新商品が売上に貢献いたしました。

子育て支援事業では、保育、託児、ベビーシッター、キッズワールドといったすべての事業にわたって好調に推移いたしました。

介護事業では、主力の「尿とりパッド」の販売価格が下げ止まらず、前期を若干上回るにとどまりましたが、「トイレタリー用品」、「排泄関連用品」が順調に売上に貢献し、前期実績を上回りました。

その他事業では、一昨年より参入した「サプリメント(健康食品)」と「ハーブティー」は、下半期に新商品を投入したものの前期実績には達しませんでした。

子育て支援事業については5~6ページで詳しく取り上げていますのでご参照ください。

### 世界の市場を見すえたインフラ等の整備が順調に進む海外部門。

海外事業では、韓国、中国、中近東向けの輸出が好調で、「哺乳器」、「母乳関連用品」が好調な実績をあげております。タイの子会社には「ウエットナップ」と「母乳パッド」の生産ラインを新・増設し、急増する北米市場への供給体制が整いました。さらに4月に上海に子会社を設立し、急拡大する中国市場への基盤を構築いたしました。こうした施策により海外事業の成長基盤整備は順調に進行しております。

子育て支援事業では、直営保育園2園が認可取得、事業所内保育受託運営の伸長、ベビーシッター事業のエリア拡大など着実に成果が生まれ、それぞれ好調に推移しています。また、子会社で託児施設を運営するピジョンキッズワールド(株)は、単年度黒字化を達成いたしました。

当期の連結の業績は、売上高330億57百万円(前期比4.1%増)、経常利益は23億19百万円(前期比63.4%増)、当期純利益は8億49百万円(前期は3億42百万円の当期純損失)となりました。配当金は1株につき8円とし、通期では16円とさせていただきます。

また、当社単独の当期業績は、売上高295億3百万円(前期比2.4%増)、経常利益は12億79百万円(前期比57.3%増)、当期利益は4億29百万円(前期は3億83百万円の当期損失)となっております。

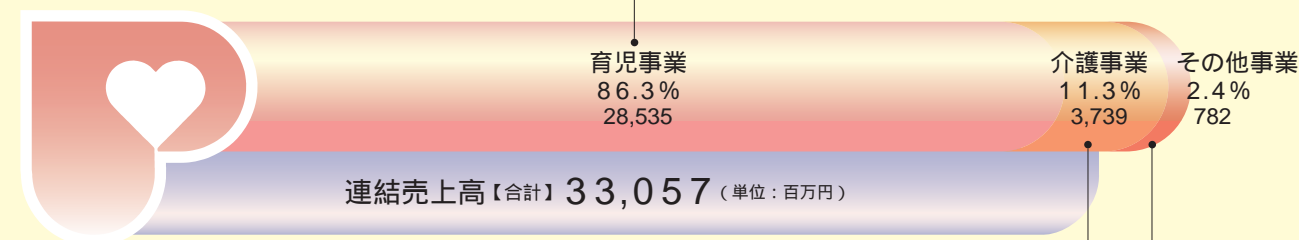
## 事業別概況

### 育児事業

授乳関連用品	離乳関連用品	H&B関連用品	知育・遊び用品	その他ベビー関連用品
哺乳びん、乳首、哺乳びん洗浄液、哺乳びん消毒剤、消毒容器、哺乳びん洗浄ブラシ、消毒はさみ、母乳パッド、さく乳器	マグマグ、調理器具、ベビー食器、食事用エプロン、ベビーフード、ベビー飲料	ソープ、シャンプー、オイル、ローション、UVスキンケア、パウダー、おしりナップ、ウエットティッシュ、綿棒、乳歯ブラシ、つめきりハサミ、クールまくら、冷却用シート	おしゃぶり、口腔発達トレーニング、ハンドトイ、バストイ	小児用医薬品、耳式体温計、電子体温計、温湿度計、体重計、湯温計、セーフティグッズ、マタニティボディスキンケア、託児・教育サービス



(ハンドトイ)



### 介護事業

大人用紙おむつ、尿とりパッド、快適パッド、おむつカバー、失禁用吸収パンツ、失禁用快適パンツ、防水シート、おしりふき、からだふき、尿器、便器、シャンプー、清拭剤、消臭用品、食器食具、食事用エプロン、口腔衛生用品、歩行補助器



### その他事業

サプリメント、ハーブティー、一般用ウエットティッシュ、消毒洗浄スプレー



(サプリメント)

(ハーブティー)

## ● 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	第46期	第45期	増 減
	平成15年1月31日現在	平成14年1月31日現在	
資産の部			
流動資産	13,927	14,422	495
固定資産	17,906	16,549	1,356
資産合計	31,833	30,972	861
負債の部			
流動負債	10,376	9,757	619
固定負債	3,038	2,965	72
負債合計	13,415	12,723	692
少数株主持分	865	763	101
資本の部			
資本金	5,199	5,199	-
資本準備金	5,133	5,133	-
連結剰余金	8,033	7,697	335
その他有価証券評価差額金	175	-	175
為替換算調整勘定	341	273	68
自己株式	296	272	24
資本合計	17,553	17,485	68
負債、少数株主持分及び資本合計	31,833	30,972	861

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 11,500百万円 10,827百万円  
2. 1株当たり当期純利益(は損失) 43円02銭 17円07銭  
百万円未満は切り捨てています。

## ● 連結剰余金計算書

(単位:千円)

	第46期
	平成14年2月1日から 平成15年1月31日まで
連結剰余金期首残高	7,697,815
連結剰余金減少高	514,216
配当金	312,820
役員賞与	2,815
自己株式処分差損	198,581
当期純利益	849,994
連結剰余金期末残高	8,033,592

千円未満は切り捨てています。

〔連結の範囲に関する事項〕 次の11社を連結の対象にしています。  
ビジョンホームプロダクツ株式会社 ビジョンウィル株式会社  
ビジョンキッズワールド株式会社 ビジョンクオリティオプライフ株式会社  
ビー・エイチ・ビー兵庫株式会社 ビジョン真中株式会社  
株式会社フクヨー茨城 PIGEON SINGAPORE PTE.LTD.  
PIGEON(SHANGHAI)CO.,LTD.  
PIGEON INDUSTRIES(THAILAND)CO.,LTD.  
THAI PIGEON CO.,LTD.

〔持分法の適用に関する事項〕 次の2社について持分法を適用しています。  
クラフレックス茨城株式会社 P.T.MODERN PIGEON INDONESIA

### ● 連結資産

主に有利子負債の返済・償還を現・預金で行ったため、流動資産は4億95百万円減少しました。一方、固定資産では新規子会社の生産設備が加わったため有形固定資産は21億84百万円増加しましたが、投資信託の売却などにより固定資産は全体で13億56百万円の増加となりました。

### ● 連結負債

流動負債は6億19百万円増加しました。これは社債償還等により短期の有利子負債が減少したものの、連結子会社の増加等で買掛債務が増え、さらに利益の増加より法人税支払予定額が増えたためです。固定負債は72百万円の増加となりました。

### ● 連結株主資本

株主の皆様への配当金3億12百万円、その他有価証券評価差額金1億75百万円、自己株式処分差損1億98百万円等があったものの、当期純利益が8億49百万円となったため、株主資本は68百万円増加しました。期末の株主資本比率は55.1%となり、1株当たり株主資本は878.98円、ROE(株主資本純利率)は4.9%でした。

## ● 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	第46期	第45期	増 減
	平成14年2月1日から 平成15年1月31日まで	平成13年2月1日から 平成14年1月31日まで	
売上高	33,057	31,740	1,317
売上原価	19,782	19,617	165
販売費及び一般管理費	10,777	10,635	141
営業利益	2,497	1,487	1,010
営業外収益	385	395	9
営業外費用	563	462	100
経常利益	2,319	1,419	900
特別利益	6	406	399
特別損失	497	2,198	1,701
税金等調整前当期純利益*	1,828	373	2,201
法人税、住民税及び事業税	792	415	377
法人税等調整額	17	613	595
少数株主利益	203	166	36
当期純利益*	849	342	1,192

百万円未満は切り捨てています。  
\* は損失を表しています。

## ● 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)(単位:百万円)

	第46期
	平成14年2月1日から 平成15年1月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,312
投資活動によるキャッシュ・フロー	961
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,375
現金及び現金同等物に係る換算差額	9
現金及び現金同等物の増減額	1,015
現金及び現金同等物の期首残高	3,873
新規連結による増加額*	279
現金及び現金同等物の期末残高	3,137

百万円未満は切り捨てています。  
\* 新規連結による現金及び現金同等物の増加額

### ● 連結売上高

消耗材の価格競争は依然厳しいものの、育児事業では「レンジで蒸しパン」、「ベビー飲料」などの新商品の寄与、子育て支援事業の受託運営拡大により3.4%増収となり、介護事業においても積極的な営業活動が成果をあげ5.8%の増収となりました。海外子会社は計画通り順調に業容を拡大し、売上高は前期比12%を超える伸びを示しました。

### ● 連結経常利益

原料調達から物流までの生産部門の原価低減努力が実を結び、原価率が大きく改善したため営業利益は前期比67.9%増加しました。受取利息・受取配当金の減少や為替差損(59百万円)により営業外収支は前期比1億10百万円悪化しましたが、営業利益が大幅に増加したため経常利益は前期比63.4%増加しました。

### ● 連結当期純利益

経常利益の回復に加え特別損益も改善したため、当期純利益は前期の赤字から8億49百万円の黒字に転換しました。前期に計上した売掛債権の貸倒引当金や工場統廃合にともなう事業撤退損などがなくなり特別損失が17億1百万円も減少したことが主な要因です。

### ● 連結キャッシュ・フロー計算書

利益の回復により営業活動による収入は前期比9億11百万円増加し33億12百万円となりました。設備投資額が前期に比べ減少したため、投資活動による支出は9億61百万円にとどまりました。しかし、社債償還等有利子負債削減のため、財務活動による支出は33億75百万円に達し、現金及び現金同等物の期末残高は前期比7億35百万円減少しました。



## ● 単独貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	第46期 平成15年1月31日現在	第45期 平成14年1月31日現在	増 減
資 産 の 部			
流 動 資 産	11,462	12,547	1,084
固 定 資 産	14,920	15,430	509
資 産 合 計	26,383	27,977	1,594
負 債 の 部			
流 動 負 債	7,543	8,074	530
固 定 負 債	1,367	2,149	781
負 債 合 計	8,911	10,223	1,312
資 本 の 部			
資 本 金	5,199	5,199	-
法 定 準 備 金	5,466	5,466	-
剰 余 金	7,278	7,360	82
(うち当期利益)*	(429)	(383)	(812)
その他有価証券評価差額金	175	-	175
自 己 株 式	296	272	24
資 本 合 計	17,472	17,754	282
負 債 及 び 資 本 合 計	26,383	27,977	1,594

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 7,434百万円 7,318百万円  
2. 1株当たり当期利益\* 21円72銭 19円01銭

百万円未満は切り捨てています。  
\* は損失を表しています。

## お耳拝借 会社の用語 『執行役員』

最近耳にしませんか、このことば。どんな役員なのでしょう。

従来、役員とは取締役と監査役を指していましたが、企業統治の論議が盛んになるにつれ、米国流の執行役員制度を採用入れる企業が増えています。文字通り「業務を執行する役員」で、執行役員をおく場合、取締役会は経営方針の決定と執行役員の行う業務の監督が主な役割となります。当社の場合執行役員は、商法上の取締役ではなく従業員の身分です。

## ● 単独損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	第46期 平成14年2月1日から 平成15年1月31日まで	第45期 平成13年2月1日から 平成14年1月31日まで	増 減
売 上 高	29,503	28,800	702
売 上 原 価	18,755	18,552	202
販売費及び一般管理費	9,333	9,367	34
営 業 利 益	1,414	880	534
営 業 外 収 益	262	291	29
営 業 外 費 用	397	358	38
経 常 利 益	1,279	813	466
特 別 利 益	85	403	318
特 別 損 失	603	1,936	1,332
税 引 前 当 期 利 益*	761	719	1,480
法人税、住民税及び事業税	377	225	152
法 人 税 等 調 整 額	45	560	515
当 期 利 益*	429	383	812
前 期 繰 越 利 益	4,171	4,859	688
自 己 株 式 処 分 差 損	198	-	198
中 間 配 当 額	152	160	7
中間配当に伴う利益準備金積立額	-	16	16
当 期 未 処 分 利 益	4,249	4,299	50

百万円未満は切り捨てています。  
\* は損失を表しています。

## ● 利益処分

(単位:千円)

当 期 未 処 分 利 益	4,249,276
固 定 資 産 圧 縮 積 立 金 取 崩 額	28,873
計	4,278,150
これを次の通り処分いたしました。	
配 当 金	159,760
(1株につき8円)	
役 員 賞 与 金	8,008
(うち監査役分)	(614)
次 期 繰 越 利 益	4,110,381

(注) 1. 平成14年10月23日に152,825千円(1株につき8円)の中間配当を実施いたしました。  
2. 配当金は、自己株式305,523株分を除いております。  
千円未満は切り捨てています。

# Stockholder's Voice

株主の皆様の「声」が私たちの原動力

アンケートを通じて株主の皆様からたくさんの「声」をお寄せいただき、誠にありがとうございます。ビジョンは皆様の声を大切に、ご期待にお応えするため努力を重ねてまいります。今後とも一層のご理解・ご支援を、よろしくお願い申し上げます。



## ビジョンの商品は、通信販売で購入できるのでしょうか？



当社では「ビジョン楽天ショップ」というインターネットを使用した通信販売を行っております。このWebショップは2000年9月にスタートし、2002年2月、ベビーフード・医薬品を除いた全商品の販売を開始いたしました。

取扱商品は流通市場で販売されているものだけでなく、部品・業務用商品なども含まれております。病産院で使用されている特殊な哺乳びん・乳首や、手に入りにくい部品、お近くの小売店様でのお取扱いがない商品などに関しまして、特に好評いただいております。お電話やファクシミリなどのご注文は承っておりませんが、ご家庭のパーソナルコンピュータだけでなく、携帯電話からでも手軽にご利用いただくことができます。

**ビジョン楽天ショップアドレス** <http://www.rakuten.co.jp/pigeon/>



## サプリメントシリーズは、どのような方針で取り組んでいるのでしょうか？



当社は、2002年10月にサプリメント（健康食品）シリーズをリニューアルいたしました。ハーブを手軽に試したい方にも、じっくり続けたい方にも納得していただけるよう、女性特有の心や体の悩みの中から目的別に選べるハーブサプリメントとハーブティーを用意しています。また、同時期に妊娠・授乳中の皆様に向けてマタニティ・ハーブティーを新発売しました。妊娠するとカフェインの摂取を控えるように指導され、コーヒーや紅茶も妊娠と同時に我慢しなければなりません。「妊娠中でも毎日安心して飲めるお茶が欲しい」というご要望に耳を傾け、カフェインを含まず、有機栽培で育てたハーブティーをお届けしております。

当社では、マタニティから始まるビジョンのブランド価値を一般女性、中高年女性にまでさらに浸透させるために、サプリメントをはじめとした女性ケア関連事業を新たな成長基盤として確立できるよう取り組んでまいります。



## 会社概要（平成15年1月31日現在）

設立年月日 昭和32年8月15日  
 事業内容 育児用品・介護用品・マタニティ用品等の製造販売および輸出入、ベビーシッターの請負ならびにこれに付帯関連する事業  
 資本の額 5,199,597千円  
 従業員数 378名

### 【主要事業所】

本社 東京都千代田区  
 事業所 茨城県稲敷郡阿見町  
 物流センター 茨城県稲敷郡阿見町・茨城県常陸太田市  
 兵庫県神崎郡神崎町  
 研究所 茨城県筑波郡谷和原村  
 営業所 札幌・仙台・大宮・東京・横浜・名古屋  
 大阪・広島・福岡 他1カ所  
 認可保育園 茨城県筑波郡谷和原村、東京都大田区  
 保育、託児施設 大阪府吹田市 他2カ所

## 役員（平成15年4月25日現在）

代表取締役会長	仲田 洋 一
代表取締役社長	松村 誠 一
専務取締役（経営企画室兼関連事業部兼 テキスタイル事業部担当）	小川 徹 雄
常務取締役（お客様相談室兼子育て支援事業部担当）	島田 弘 子
取締役（社長付）	豊田 喜 夫
取締役（マーケティング部担当）	倉 嶋 喬
取締役（R&Dセンター兼T・Q・Cセンター兼 CRPセンター担当）	高 橋 貢
常勤監査役	牛 木 昭 喜
常勤監査役	太 田 博 史
監査役（非常勤）	杉 野 繁
監査役（非常勤）	西 山 茂
常務執行役員（営業本部担当）	勝 木 尚
執行役員（人事・総務部兼情報システム部担当）	大 越 昭 夫
執行役員（経理部担当）	高 島 康
執行役員（関連事業部担当）	佐 藤 繁
執行役員（子育て支援事業部担当）	須 郷 達 也
執行役員（マーケティング部担当）	田 中 公 義
執行役員（R&Dセンター担当）	長 坂 明
執行役員（T・Q・Cセンター担当）	山 本 春 美
執行役員（海外事業部担当）	太 田 和 比 古

（注）監査役 杉野 繁および西山 茂は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

## 株式の状況（平成15年1月31日現在）

会社が発行する株式の総数 60,000,000株  
 発行済株式の総数 20,275,581株  
 株主数 13,979名  
 自己株式 305,523株\*  
 \*うち275,000株は、ストックオプション制度の採用により保有しているものです。

大株主（上位11名）	持株数千株	持株比率（%）
仲田洋一	7,965	39.28
株式会社フクヨー	893	4.41
ビジョン社員持株会	464	2.29
日本スタートラスト信託銀行株式会社	405	2.00
資産管理サービス信託銀行株式会社	392	1.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	351	1.73
第一生命保険相互会社	222	1.10
日本生命保険相互会社	178	0.88
株式会社東京三菱銀行	177	0.87
株式会社UFJ銀行	174	0.86
株式会社みずほコーポレート銀行	174	0.86





## 株主メモ

決算期	毎年1月31日
定時株主総会	毎年4月中
配当金	毎年1月31日(ただし、中間配当を行う場合は7月31日) 最終の株主名簿および実質株主名簿に登録されている株主 または登録質権者にお支払いいたします。
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号(平成15年5月6日より) 三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号(平成15年5月6日より) 三菱信託銀行株式会社 証券代行部
同事務連絡先 (お問合せ先) (郵便物送付先)	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 03-5391-1900(代表)
同取次所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店
手数料	名義書換 当社名義書換代理人へ直接お持込みの場合無料 新株券交付 その新株券発行に係る印紙税相当額
1単元の株式の数	100株
単元未満株式の 買取請求取扱場所	上記名義書換代理人がお取り扱いいたします。ただし、 実質株主名簿に登録(株券保管振替制度により株券を預託) されている場合は、お取引の証券会社等にお申し出ください。
公告掲載新聞	日本経済新聞 決算公告については当社ホームページに掲載しています。 ホームページアドレス <a href="http://www.pigeon.co.jp/">http://www.pigeon.co.jp/</a>

## ご案内

当社の配当金は、お取引銀行口座への直接入金方法をご利用いただけますと、迅速、確実に受け取りになれます。  
 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-86-4490で24時間承っておりますので、ご利用ください。



この報告書は、環境に優しい大豆油インキを使用  
して印刷しています。



古紙配合率100%再生紙を使用しています